

戦略2 社会変化等に対応した「新しい観光」の浸透

【基本的な考え方】

- ▶ デジタル化の急速な進展等を踏まえ、観光関連事業者においてもDXの導入を促進することにより、生産性を向上させるとともに、旅行者へのサービスの質を高めることが重要です。
- ▶ 近郊への観光や旅行の小規模化・分散化など、三密を回避する旅行者の志向を踏まえ、多摩・島しょの豊かな自然などの観光資源の魅力を生かして新たな旅行ニーズに対応していくことが必要です。
- ▶ 今後、観光分野におけるデジタル技術の活用を一層推進していくとともに、東京ならではの観光資源を磨き上げ、マイクロツーリズムなど「新しい日常」に対応した観光スタイルを浸透・定着させていきます。

施策4 デジタル技術を活用した観光の推進

- 都内観光関連事業者の経営改善や生産性向上に資するデジタル化を促進するため、アドバイザーの派遣や事業者による新サービス・商品開発の取組に対して支援します。
- 都内旅行事業者に対して、専門家の助言による事業計画の策定や計画の実施に係る費用を支援するとともに、効果的な取組事例の紹介を通じて事業者のDX導入を促進します。
- スマートフォンで交通機関・観光施設・西多摩地域観光型MaaS実証実験宿泊施設等の検索・予約・決済等ができる観光型MaaSの多摩地域への導入等を支援することで、旅行者の利便性を高めるとともに、誘客の促進や周遊性の向上により地域の活性化を図ります。



- デジタル技術を活用したバーチャル空間でのスポーツ体験を通じて、東京の観光地としての魅力を国内外に発信し、新たな旅行者層を開拓する参加型の取組を実施します。
- 観光統計データを、視覚化して分かりやすくまとめたダッシュボード（東京観光統計データサイト）を構築・公開し、観光統計のオープンデータ化を一層進めることで、経年比較や検索を容易にするとともに、都内の各地域や団体、事業者等が行うマーケティング活動を支援します。

施策5 東京ならではの観光資源の磨き上げと新たな観光スタイルの浸透

- アニメやマンガなど国内外からの評価が高いコンテンツ等を観光資源として活用し、地域による誘客促進の取組を支援するとともに、都内全域のアニメ関連観光情報等の発信やアニメツーリズムの推進を通して、国内外の旅行者を誘致します。

デザインマンホール
(はじめの一步)



- 都内旅行事業者が地域の観光関連事業者と連携すること等により、地域ならではの旅行商品を造成する取組を支援します。
- 東京の夜間・早朝に行われるイベント等の支援を行うとともに、ウェブサイト等で発信するなど、地域の夜間・早朝の観光振興に向けた取組に対する新たな支援を行い、観光時間の分散化を図ります。
- 多摩・島しょ地域の観光情報サイト「TAMASHIMA.tokyo」において、地域の観光スポットに関する記事や自然の魅力を幅広く発信するコンテンツの充実を図り、動画やSNSを活用しながら地域の魅力を国内外に向けて発信します。
- 多摩・島しょ地域において新たな楽しみを提案する体験型・交流型の観光事業開発を行う民間事業者や団体を支援し、観光地としての魅力を高めます。